

# 第41回腎癌研究会 日程表

日 時:平成 23 年 4 月 21 日 (木)17:15~21:15

※第 99 回日本泌尿器科学会総会 1 日目

会 場:名古屋国際会議場 会議室 224

※第 99 回日本泌尿器科学会総会第 15 会場

主 題:「分子標的治療のピットフォール」

時間	スケジュール
16:45	受付
17:15	開会挨拶
17:20	<u>Session 1</u>
	座長：久米 春喜 (東京大学 泌尿器科)
	一般演題: 1~5
17:55	<u>Session 2</u>
	座長：前田 佳子 (東京女子医科大学附属青山病院 泌尿器科)
	一般演題: 6~10
18:30	<u>Session 3</u>
	座長：本郷 文弥 (京都府立医科大学 泌尿器科)
	一般演題: 11~15
19:05	総会 / 休憩
19:30	<u>Session 4</u>
	座長：納谷 幸男 (帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科)
	一般演題: 16~20
20:05	<u>イブニングシンポジウム</u>
	「ケーススタディから学ぶmTOR阻害剤による間質性肺疾患のマネージメント」
	座長：木村 剛 (日本医科大学 泌尿器科)
	コメンテータ：弦間 昭彦 (日本医科大学 内科学講座 呼吸器・感染・腫瘍部門)
	共催：ノバルティス ファーマ株式会社
21:10	閉会挨拶
21:15	終了

# 第41回腎癌研究会プログラム

---

日 時:平成 23 年 4 月 21 日 (木)17:15~21:15

※第 99 回日本泌尿器科学会総会 1 日目

会 場:名古屋国際会議場 会議室 224

※第 99 回日本泌尿器科学会総会第 15 会場

主 題:「分子標的治療のピットフォール」

## 開会挨拶

(17:15~17:20)

## Session 1

[一般演題](17:20~17:55)

座長:久米 春喜 (東京大学 泌尿器科)

1. 分子標的治療薬投与中に脳転移が発覚した進行性腎細胞癌症例の検討  
吉井 秀彦 (防衛医科大学校 泌尿器科)
2. 分子標的治療における C-reactive protein (CRP) kinetics:  
CRP progression-free survival (CRP-PFS)と全生存期間との相関について  
齋藤 一隆 (東京医科歯科大学 泌尿器科)
3. 分子標的薬の少量外来投与開始と投与量漸増による脱落症例が少ない  
至適投与量設定の試み  
徳田 倫章 (佐賀県立病院好生館 泌尿器科)
4. 原発巣摘除不能腎細胞癌に対する分子標的薬治療の経験  
八尾 昭久 (鳥取大学 泌尿器科)
5. ステーントの転移性腎細胞癌患者における海外第三相試験および国内  
第二相試験結果のサブ解析: 肺単独転移に対するステーントの抗腫瘍効果  
赤座 英之 (東京大学先端科学技術研究センター)

## Session 2

[一般演題](17:55~18:30)

座長:前田 佳子 (東京女子医科大学附属青山病院 泌尿器科)

6. 進行性腎癌の治療におけるチロシンキナーゼ阻害薬関連性消化管合併症の 3 例  
井上 貴昭 (関西医科大学 泌尿器科)

7. スニチニブ投与中消化管穿孔をきたした2例  
瀬野 康之（広島市立安佐市民病院 泌尿器科）
8. Sunitinib 投与中に腸穿孔をきたした2例  
金子 剛（慶應義塾大学 泌尿器科）
9. 分子標的治療後に出現した予想外の有害事象に難渋した5例  
柳瀬 雅裕（砂川市立病院 泌尿器科）
10. スニチニブ投与中にイレウスを発症した転移性腎細胞癌の1例  
安住 誠（北海道がんセンター 泌尿器科）

Session 3
-----------

〔一般演題〕(18:30～19:05)

座長:本郷 文弥（京都府立医科大学 泌尿器科）

11. 進行性腎細胞癌に対する sorafenib による発疹 - 多形紅斑について -  
池田 勝臣（北里大学 泌尿器科）
12. テムシロリムスによる口内炎に対しクライオセラピーが有効であった  
進行性腎細胞癌の2例  
小中 弘之（金沢大学 泌尿器科）
13. スニチニブ投与中に急性腎障害をきたし、エベロリムス投与後に腎障害の  
再燃をきたした症例  
加藤 廉平（岩手医科大学 泌尿器科）
14. エベロリムスによる腎機能障害  
楠田 雄司（神戸大学 泌尿器科）
15. 両側腎癌に対しスニチニブ内服後に Guillain-Barre 症候群及び  
腫瘍崩壊症候群を呈した1例  
長谷川 孝高（産業医科大学 泌尿器科）

休憩
----

(19:05～19:30)

Session 4
-----------

〔一般演題〕(19:30～20:05)

座長:納谷 幸男（帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科）

16. 有害事象によりチロシンキナーゼ阻害剤投与の中止を余儀なくされた  
腎癌症例の検討  
亭島 淳（広島大学 泌尿器科）

17. スニチニブ使用経過中に肺出血を来し、死亡した一例  
常森 寛行 (香川大学 泌尿器科)
18. 腎がん患者に対する Sunitinib 投与により引き起こされる甲状腺萎縮に関する検討  
篠原 信雄 (北海道大学 泌尿器科)
19. スニチニブ治療に難渋した腎癌脊椎転移の1例  
納谷 佳男 (京都第一赤十字病院 泌尿器科)
20. 進行性腎細胞癌と診断し、分子標的薬で治療後 Necropsy によって  
悪性リンパ腫と診断された1例  
高山 達也 (浜松医科大学 泌尿器科)

### イブニングシンポジウム

(20:05~21:10)

座長:木村 剛 (日本医科大学 泌尿器科)

#### 『ケーススタディから学ぶ mTOR 阻害剤による間質性肺疾患のマネージメント』

コメンテーター :弦間 昭彦 (日本医科大学 内科学講座 呼吸器・感染・腫瘍部門)

症例提示 :

進行性腎癌における mTOR 阻害剤の呼吸器有害事象対策

植田 健 (千葉県がんセンター 泌尿器科)

エベロリムス投与中の KL6 のモニタリングにより間質性肺炎を疑った 1 例

若松 太郎 (東京女子医科大学 泌尿器科)

間質性肺炎と癌性リンパ管症の鑑別に難渋した 1 例

納谷 幸男 (帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科)

共催 :ノバルティス ファーマ株式会社

### 閉会挨拶

(21:10~21:15)